



共に高まる

始業式で子どもたちに次のような問いかけをしました。

これから新しい学習が始まります。授業で先生の説明が分からない時、次の三つの中でどれがよいでしょうか。

- ①質問する。
- ②首をかしげる。
- ③何もせず黙っている。

何もせずに黙っていると分からないまま授業が進んでいきます。自分が困ります。そのため、質問することが大切です。また、首をかしげていると先生や友達が気づき、教えてくれるかもしれません。

では、教えている先生の立場から考えればどうでしょうか。先生の仕事は単に説明すること、教えることではありません。子どもが「なるほど」と分かるようにすることです。分からないのに黙っていると、理解できたと考え授業を進めてしまいます。これでは自分の仕事を果たしたことになりません。

質問したり、首をかしげたりの実答があれば、もう一度、説明します。具体例を上げたり、教具を使ったりなど、より分かりやすくなるよう工夫します。そうすることで、教え方も上達します。

では、周りの友達の立場から考えればどうでしょうか。友達の質問を聞くことでもう一度考え直します。分かっていたつもりだったけれど、そうでなかったことに気づくことがあります。また、質問に答えて説明したり、教えたりすることで自分の理解がより深くなっていきます。

つまり、誰かが質問することによって、その本人だけでなく、周りの友達も教えている先生も高まることになります。みんなが成長するのです。

学校は、自分一人が成長すればいいという場所ではありません。そこで生活し学ぶみんなが成長していく場所です。一人の疑問や悩みにみんながかかわり、みんなが高まっていく場所です。

そのためには互いを認め合うこと、尊重し合うことが大切です。素直に助けを求めること、手を差し伸べることが大切です。

「学び合い」で「共に高まる」をキーワードに本年度は努力してまいります。

本年度から「学校・家庭連絡票」を本校のホームページからダウンロードできるようにしました。

学校から配布した「学校・連絡票」に記入されても、ダウンロードして入力されても結構です。尚、ダウンロードされた場合、両面印刷でのご提出をお願いします。